

NETIS No.HK-060015-A

ワイド噴射式路面凍結防止剤散布装置 「ジェットくん」

液状路面凍結防止剤散布装置

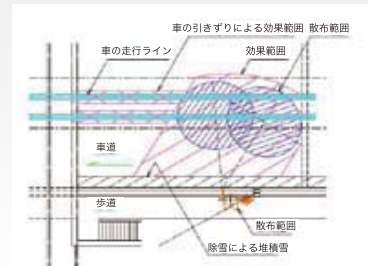
冬期間に路面が凍結して事故等の発生が予想される場所へ凍結防止剤を事前に散布し、路面凍結を抑止する装置です。既存の凍結防止剤散布装置では対応できない既設構造物への対応を目的としている装置です。路面に対して平面的に散布することで、タイヤ接地面の全てに薬剤を付着させることができ、交通量が少なくても薬剤効果範囲を広げることができます。また、液状のため、粒状に比べて定着性があり、風の影響を受けにくい特徴があります。



本体・タンクユニット



散布範囲



実施テスト結果(イメージ)

問い合わせ先

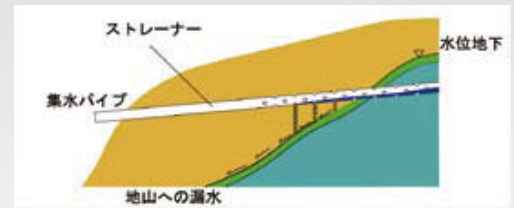
(技術・営業) 日工株式会社北海道支店 TEL.011-737-2207

NETIS No.HK-060016-A

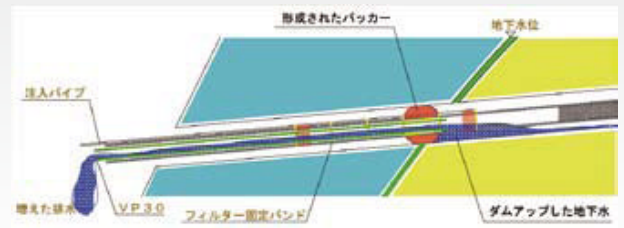
水抜きボーリングの排水量アップと 目詰まり防止工法

地すべりの地下水排除工

水抜きボーリング(地表の横ボーリング工・集水性の集水ボーリング)で、地すべり地の地下水を搬出し地すべり活動を抑制する技術です。削孔したボーリング孔には、保孔用にストレーナーを開けた水抜きパイプを挿入しますが、課題であった水抜きパイプからの排水不良、バクテリアの繁殖による地下水の堰き止めなどを、水抜きパイプの開孔率の調整、ボーリング孔とパイプ間に確実にパッカー式樋を設置する方法を開発したことで解決しました。これにより、地下水の回収率が上がり、地すべりに対する安全性が向上します。



地下水浸透状況



パッカー式樋の設置図

問い合わせ先

(技術・営業) 日本公共企画株式会社 TEL.011-733-7727

NETIS No.HK-060017-A

コンクリート特殊混和材シリカホワイト

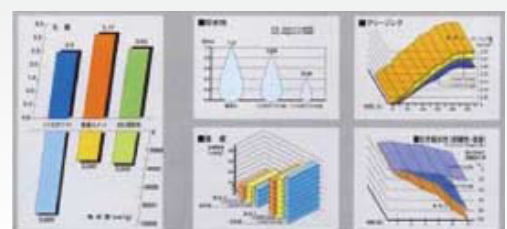
コンクリート特殊混和材

シリカホワイトは主成分であるシリカ(SiO₂)がセメントの水和反応により生成された水酸化石灰の溶液に素早く溶解し、シリカ質のゲル層をつくりコンクリートの空隙を充填して、水密性の高い不透水性コンクリートにする事ができるため、躯体防水、クラックの軽減、塩害対策、白華防止、強度増強、美観が向上します。



防波堤(網走ほほ260)

RCパネル



シリカホワイト各種データ

問い合わせ先

(技術) シリカジャパン有限会社 TEL.0133-75-1710
(営業) シリカジャパン有限会社 東京事務所 TEL.045-413-2303

NETIS No.HK-060019-A

ケルプベース

石炭灰を有効利用した藻礁ブロック（起伏エブロック）

産業副産物である石炭灰等の焼却灰をリサイクルしつつ、海域に藻場を造成し海域緑化を図る技術で、効果的な藻場造成、産業副産物である石炭灰等のリサイクルが期待できます。石炭灰硬化体（アッシュクリート）をブロックの素材に使用したことで、従来のコンクリートブロック製品より藻の着生効果が大きいことが期待されるほか、藻の着生効果をあげるため、ブロック表面に貝殻粉砕物を散布、固化させ、多数の溝を設けています。また、ブロック表面への浮泥等の堆積を防止するため、ブロック表面に勾配を付けているほか、ウニ等による食害を防ぐため、ウニがブロックに侵入しないよう、ブロック周囲には鉄筋を利用した小型の柵を設けています。

問い合わせ先

(技術・営業) 株式会社 間組 TEL.03-3588-5792



ケルプベース



貝殻散布状況



海藻付着試験試験体の様子

NETIS No.HK-060020-A

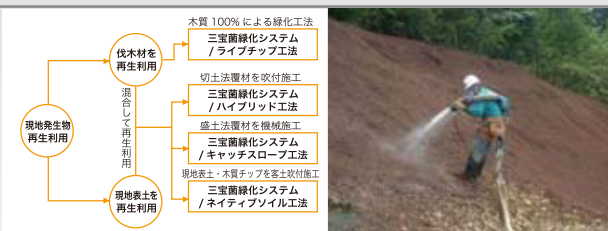
三宝菌緑化システム

ライブチップ工法 ネイティブソイル工法 ハイブリッド工法 キャッチスロープ工法

生育基盤に含まれる有機物を分解し、土壌養分として添加する緑化システムで、生育基盤は生育基盤材・土壌改良材・植生用ふるい土だけでなく、現地発生物（伐木・伐根物や発生表土）にも適用でき、特に伐木材チップを使用する際に問題となる窒素飢餓の生育障害を抑制・緩和できます。三宝菌 NPK は従来工法では考慮されていない「使用した有機物の分解」を考慮し、微生物活動による「自己肥培系の確立」によって緑化の持続性が向上する資材です。その効果によって、肥培管理コストが低減され長期的には低コストとなるほか、現場内で発生した伐木・伐根物及び表土を再生利用材としてリサイクルします。

問い合わせ先

(技術) 株式会社 三邦産業 TEL.011-761-1354
(営業) 北海道芝生植生研究会 TEL.011-761-2204



三宝菌緑化システム

施工状況（ライブチップ工法）



室内試験状況（左：非施用、右：三宝菌 NPK 施用）

NETIS No.HK-060021-A

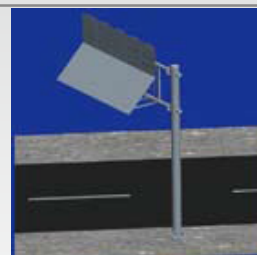
正面風対応型防雪柵「フロントフェンス」

従来型防雪柵では対応が出来なかった、道路と平行に吹き付ける吹雪による視程障害を緩和することを可能にした防雪柵

正面風対応型防雪柵は進行方向正面からの吹雪を、吹き上げ・吸い上げ作用によって上方に誘導、吹き飛ばして視程障害を緩和することが可能な技術です。防雪板の上方側を通過した吹雪と、防雪板の下方側を通過した吹雪が防雪板の背後で剥離渦を形成し、これによって互いに吸い寄せられ、互いに打ち消しながら、防雪板のさらに上方を通過する気流と合流し上方遠方へ誘導されます。道路に対し防雪柵を斜めに設置することで吹雪はスムーズに防雪板上を流れ、上方遠方へと誘導されます。また、低風速時の風雪は、防雪板によって路肩方向に誘導されます。

問い合わせ先

(技術・営業) 株式会社 りけん TEL.011-813-1330



イメージ図



正面風対応型防雪柵



防雪柵下流の流れ（実験状況）